

平成27年度那須塩原クリーンセンター維持管理情報

焼却物及び焼却量

単位:t

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
1号炉	1,660.28	1,626.44	1,448.09	1,899.99	1,861.04	1,793.61	1,743.65	1,542.31	712.87	1,748.48	1,428.51	1,362.21	18,827.48
2号炉	1,616.67	1,654.00	1,692.07	1,802.40	1,771.64	1,103.21	1,573.11	1,657.67	1,768.82	1,355.27	1,441.51	835.19	18,271.56
合計	3,276.95	3,280.44	3,140.16	3,702.39	3,632.68	2,896.82	3,316.76	3,199.98	2,481.69	3,103.75	2,870.02	2,197.40	37,099.04
焼却物:プラスチック類、布類、厨芥類、木材などの一般廃棄物													

煤塵除去

施設名		除去日
冷却施設	1号ボイラ	12月3日～9日
	2号ボイラ	2月29日～3月12日
排ガス処理施設	1号バグフィルタ	3月3日～4日
	2号バグフィルタ	3月6日～7日

燃焼ガス温度(平均)

単位:℃

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1号炉	865	839	827	829	876	880	880	881	924	878	923	915
2号炉	893	876	869	872	893	912	910	918	911	893	924	933

ばい煙

項目/測定日	単位	1号炉				2号炉			
		4月16日	7月16日	10月22日	1月29日	4月16日	7月16日	10月22日	1月29日
バーナーの燃料の燃焼能力	t/日	70.0				70.0			
排出ガス量	m ³ N/h	15000	17000	16000	16000	15000	16000	17000	16000
硫黄酸化物の濃度	volppm	5	7	9	3	12	11	3	10
硫黄酸化物の量	m ³ N/h	0.059	0.082	0.113	0.037	0.136	0.126	0.040	0.129
煙突の実高さ	m	59.0				59.0			
煙突の補正高さ	m	65.8	65.7	66.2	66.1	65.6	65.6	66.6	66.4
排出口断面積	m ²	0.3846				0.3846			
排出ガス温度	℃	202	202	203	201	205	205	203	203
K値		<0.10	<0.10	<0.10	<0.10	<0.10	<0.10	<0.10	<0.10
ばいじん(換算値)	g/m ³ N	0.001	<0.001	0.001	<0.001	0.001	<0.001	<0.001	<0.001
窒素酸化物(換算値)	volppm	32	33	36	31	32	37	29	29
残存酸素	vol%	7.9	7.1	5.4	6.7	6.9	6.7	7.0	6.9
塩化水素(換算値)	mg/m ³ N	12	<6	9	<6	16	8	7	6

※すべて法規制を下回っております。

排ガス中のダイオキシン

採取日	単位	1号炉			
		4月16日	7月16日	10月22日	1月29日
排出ガス量(湿)	m ³ N/日	380000	390000	360000	340000
排ガス中の酸素濃度	%	7.8	7.3	6.1	6.8
測定箇所		1号煙突			
分析日		5月14日	8月17日	11月18日	2月19日
測定結果	ng-TEQ/m ³ N	0.0011	0.000001	0.000049	0.0017

採取日	単位	2号炉			
		4月16日	7月16日	10月22日	1月29日
排出ガス量(湿)	m ³ N/日	360000	380000	350000	360000
排ガス中の酸素濃度	%	7.2	6.1	6.4	7.4
測定箇所		2号煙突			
分析日		5月14日	8月17日	11月18日	2月19日
測定結果	ng-TEQ/m ³ N	0.00029	0.000042	0.0000041	0.00029

※すべて法規制を下回っております。

※那須塩原クリーンセンターの排ガス自主規制値

	自主規制値	単位
ばいじん濃度	0.02以下	g/m ³ N
硫黄酸化物	30以下	ppm
塩化水素	43以下	ppm
窒素酸化物	50以下	ppm
一酸化炭素	30以下	ppm
ダイオキシン類	0.05以下	ng-TEQ/m ³ N

※単位について、ngは10億分の1g、TEQは毒性等量、m³Nは0℃、1気圧の状態における1m³を表します。
 ※ng(ナノグラム)とは、学校の教室5個分の広さの建物(1,000m³)を水でいっぱいにして角砂糖1個を溶かし、その水1ccに含まれる砂糖が1ng(ナノグラム)です。
 ※TEQ(毒性等量)とは、ダイオキシン類は何十種類もあり、それぞれ毒性の強さが異なります。その中でもっとも毒性が強いものを1としたときの換算値です。